

令和3年度事業報告

1 基本方針

全ての県民が住み慣れた地域において、健康で生き生きと安心して生活できる環境を整えていくことが、より一層重要な課題となっている。

この課題に対して、当法人は、県が出資する公益法人として、地域医療の確保やがん対策をはじめとする総合的な健康づくり、医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムのさらなる強化など、県民の健康に関する各種事業の効果的な推進を図った。

2 事業内容

(1) 地域医療支援センター運営事業(県受託事業)

県内の地域医療の確保に向けて、医師の養成や地域偏在解消のための配置調整、誘致と活躍支援並びに環境整備等の事業に総合的かつ機動的に取り組んだ。

(ア) 医師の養成・配置調整

ア) 地域医療セミナー等実施事業

・広島大学ふるさと枠や自治医科大学等の医学生を対象に地域医療マインドの醸成を図るため実施している地域医療セミナーを、12月に講演会方式で実施した。

冬セミナー：12月25日開催 参加者55人

・高校生を対象とした医療体験セミナーのポスターを作成し、学校・生徒等への周知を図るなど広報の面から支援を行った。(10医療機関を掲載、5機関が実施)

イ) 医師の配置調整

ふるさと枠医師等の配置について、中山間地医療機関や市町等の意向を踏まえて広島大学や県等との調整を経て配置原案を作成し、広島県医療対策協議会において令和4年度配置先を決定した。

【広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠広島県コース医師の配置】

89人(うち中山間地域指定医療機関33人、知事指定診療科13人)

(イ) 医師の誘致

ア) 臨床研修病院の支援事業

・臨床研修医の確保に向けて、臨床研修病院オンライン合同説明会の開催とガイドブック配布等のPR活動を行った。

【オンライン合同説明会の開催】

開催時期:2月26～27日

参加病院:24病院(全病院) 参加人数:294名

・臨床研修病院の魅力向上の一環として指導医の増加を図るため、臨床研修指導医講習会の受講を支援した。

【助成実績】 11病院 65名

・県外大学出身研修医が後輩医学生に本県での臨床研修を勧める面談支援事業については、申込がなかった。

イ) 専門医制度への対応

本県の専門研修プログラムを、ホームページ「ふるさとドクターネット広島」及び冊子「広島県専門研修プログラム案内」で紹介するとともに専攻医の採用状況調査を行うなど、専攻医の増加に資する取組みを進めた。

ウ) 県外医師の誘致と県内外医師の就業支援事業

「ふるさとドクターネット広島」等を活用して、求人募集医療機関と県内外医師とのあっせん調整を行い、県外医師のUIターンと県内医師の就業を支援した。

・就業に向けた医師・医学生との面談等 74件

・県外から県内医療機関への就業成立件数 9件(うち中山間地域1件)

・県内間の就業成立件数 12件(うち中山間地域3件)

(ウ) 医師の活躍支援

ア) 女性医師の活躍環境整備事業

女性医師等短時間正規雇用導入支援事業、宿直等代替職員活用支援事業及びベビーシッター等活躍支援事業等の県補助事業を推進した。

【制度利用医療機関】 31病院

イ) 若手医師等の人材育成支援事業

基幹病院や大学病院の指導医等のグループが行う複数の医療機関の若手医師を対象とする研究会等の活動を支援した。

【助成実績】 11団体

(エ) 地域医療の環境整備

ア) 「広島県医療対策協議会」等の事務局事業

「広島県医療対策協議会」及び「広島県へき地医療支援機構」の事務局を運営し、委員会開催等の業務を担った。

イ) 地域医療連携の促進

中山間地域における若手医師等の研修・研鑽やネットワークづくりなど、中核的な医療機関を中心とした広域的連携の取組を促進した。

ウ) 情報収集・情報発信

県内の医療機関のニーズや医療情報の収集を行うとともに「ふるさとドクターネット広島」による情報発信及び医学生・研修医向け広報冊子の発行等を行った。

【ふるさとドクターネット広島登録者数】 2,969 人 (R4.3.31 現在)

(2) 総合健診等推進事業

県内中山間・島しょ部地域を中心とした地域住民を対象に疾病予防や健康増進のための住民健診、事業所等の健診や予防接種を実施するとともに、原爆被爆者等の健康管理のための検診を実施した。新型コロナウイルス感染拡大の影響より6月と9月に一部健診を実施することができず延期や中止となった。

(ア) 健診事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法、労働安全衛生法、学校保健安全法、原爆被爆者の医療等に関する法律等に基づく健診・保健指導を受託し、検診車による集団検診や来所による施設検診、保健指導など総合的に実施した。

実施に当たっては、胃がん・大腸がん、子宮がん、乳がん、肺がん及び特定健診の5つの専門委員会の指導を受けて健診・保健指導技術と精度管理の向上に努めた。

ア) 結核検診事業

市町及び学校・事業所等の巡回検診を実施し、結核の早期発見に努めた。

高齢者・障害者対応型デジタル検診車を有効に活用し、老人保健施設などの高齢者・障害者に対する結核検診を積極的に実施した。

イ) 住民健診事業(健康診査・がん検診)

市町からの委託を受けて、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進

法に基づく特定健康診査，健康診査等に併せ，胃がん，子宮がん，乳がん，大腸がん及び肺がん検診を積極的に行うほか，従来のB・C型肝炎検査，骨粗しょう症検診，PSA(前立腺特異抗原)検査による前立腺がん検診やオプション検査を引き続き行い，総合的健診事業を実施した。

ウ) 事業所等健診事業

事業所からの委託を受けて，労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断，石綿及びじん肺健康診断，特定化学物質等健康診断，有機溶剤健康診断等を実施するほか，行政指導による腰痛・上肢健康診断，情報機器作業健康診断等を実施した。

このほか，任意の健康診断として，生活習慣病予防健診，各種がん検診等を，また，全国健康保険協会管掌健康保険適用事業所を対象に，生活習慣病予防健診やオプション検査を引き続き実施した。

更に，労働安全衛生法の改正により義務化されたストレスチェックを積極的に推進した。

エ) 学校検診事業

学校からの委託を受けて，学校保健安全法に基づく児童・生徒・学生の健康診断を実施した。

オ) 原爆被爆者検診事業

県・熊野町からの委託を受けて，被爆者の一般検査・肝機能検査実施した。

カ) 施設健診事業

施設内において，事業所等の一般定期健康診断，生活習慣病予防健診，レディース検診及び日帰り人間ドック等を実施した。

キ) 特定保健指導事業

市町をはじめ，国民健康保険組合，全国健康保険協会管掌健康保険，企業健康保険組合等の要請に応じ，高齢者の医療の確保に関する法律に基づき，生活習慣病の予防・改善に向けて対象者ごとの課題に応じたきめ細かな特定保健指導を積極的に実施するほか，健診結果内容等の問合せに対応した。

ク) 予防接種センター事業

市町が行う予防接種を受けられなかった人や海外渡航者などのために予防接種を実施するとともに，予防接種に関する相談に対応した。

ケ) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種1・2回目を5市町から受託して延べ93, 119回の接種を実施した。また, 3回目についても1月後半から同様に5市町から受託して接種を実施した。

予防接種法の臨時接種に関する特例を遵守して各市町の接種会場へ医師・看護師・事務職員等を派遣した。

(イ) 健康づくり啓発事業

健康づくりに関する総合的な啓発, 普及, 情報の収集・管理・提供を行った。

ア) 啓発普及事業

がん征圧月間(9月), 生活習慣病予防月間(2月), 世界結核デー(3月24日)や結核予防週間(9月)のほか, ピンクリボンキャンペーン, リレーフォーライフなど年間を通じて生活習慣病予防や結核予防等に関するパネル展の開催, 広報誌の発刊, ビデオ・展示パネルの貸出し, パンフレットの配布等を行い, 広く健康づくりの意識啓発に努めた。

イ) 複十字シール募金事業

結核をはじめとする胸部疾患の予防思想の普及を図るため, 結核予防会が全国的に展開する複十字シール運動キャンペーンを行った。

- ・複十字シール運動期間 令和3年8月1日～12月31日
- ・令和3年度募金総額 1, 087, 047円

(ウ) がん検診受診率向上対策事業

「広島県がん対策推進計画」の全体目標「がんによる死亡率10%減少」に向け, 早期発見・早期治療につながるがん検診の受診率向上を促進し, 受診率50%以上を目指すため, 「がん検診へ行こうよ」推進会議会員が行うセミナーなどの受診啓発への支援, 市町が行う個別受診勧奨に対する支援, 職域で行う被扶養者向け受診勧奨に対する支援及び職域を対象としたがん検診受診勧奨などに関する出前講座を積極的に行った。

(エ) がん検診精度管理推進事業

がん検診によりがんによる死亡者を減少させるためには, 国が定める指針に基づき, 正しい方法でがん検診を実施する必要がある, 県内市町が実施するがん検診の精度向上のため, 専門家による評価を行うとともに, 市町担当者や従事者の研修を実施した。

(3) 地域包括ケア推進センター運営事業(県受託事業)

県内各市町の実情に応じた地域包括ケア体制の強化を図るため、介護予防の充実、生活支援体制の整備、自立支援型ケアマネジメントの推進等に係る市町職員等を対象とした人材育成等を実施するとともに、支援が必要な市町に専門職(アドバイザー)を派遣し、課題解決に向けた取組を支援した。併せて、地域包括ケアシステムの充実に資する様々な情報を発信するとともに、市町等で解決が困難な認知症や高齢者虐待等の事例について、市町職員等からの相談対応、市町及び地域包括支援センター等への支援、助言を行う専門機関としての役割を果たした。

また、新型コロナウイルスの感染拡大に対しては、令和2年6月に策定した事業推進対応方針に沿って、WEBによる遠隔会議の開催やオンライン研修、オンデマンド配信等により、概ね計画どおりに事業を実施することができた。

(ア) 介護予防の推進に向けた体制の整備

ア) 地域づくりによる介護予防推進支援事業

介護予防を推進する住民運営の通いの場の立上げ及び継続を支援するため、県アドバイザーを市町等に派遣し、助言等を行った。

- ・県アドバイザー派遣 4市 6回 [三原市、庄原市、大竹市、安芸高田市]、
県全域の支援策の検討 1回
- ・DVD 作成

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外出制限を余儀なくされた高齢者が、「住民運営の通いの場」を再開する際に活用することや、地域包括支援センター・市町職員が「住民運営の通いの場」の指導、助言に当たる際に活用するDVDを作成した。

イ) リハビリテーション専門職等人材育成調整事業

市町が実施している高齢者の自立に資する事業等において専門的・技術的助言等ができる地域リハビリテーション専門職等の人材の育成及び地域リハビリテーション支援体制の強化を図るため、例年実施している基礎研修、専門研修等に加え、新規で講師・ファシリテーター研修(ステップアップ研修)を実施した。

- ・基礎研修 オンライン研修2回[広島](共催事業:広島市) 162人
ハイブリッド研修1回[広島](共催事業:広島市) 60人
 - ・専門研修 オンライン研修5回 147人
- [対象者] 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士, 管理栄養士,

歯科衛生士, 薬剤師等

- ・講師・ファシリテーター研修(ステップアップ研修)

オンライン研修 1回 64人

- ・広域支援センター等研修 オンライン研修 1回 40人

ウ) 介護予防活動普及展開事業

多職種協働による自立支援型の介護予防ケアマネジメントを推進する地域ケア個別会議の立上げ及び継続を支援するため、アドバイザーを市町に派遣し、助言等を行った。

- ・県アドバイザー派遣(WEBによる支援も含む)

12市町 22回[呉市, 三原市, 北広島町(各2回), 尾道市(3回), 廿日市市(6回), 三次市, 安芸高田市, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 神石高原町(各1回)]

自立支援型地域ケア個別会議の助言者の役割について学ぶとともに、効果的な助言を行うためのスキルアップを図る等の目的で研修を実施した。

- ・地域ケア個別会議助言者研修 オンライン研修 2回 76人

(イ) 生活支援体制の整備

- ア) 生活支援コーディネーター養成研修 オンライン研修1回 受講者 50人

イ) 生活支援コーディネーター及び市町担当者情報交換会

生活支援体制の整備促進のための環境づくりを支援するため、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)及び市町職員の相互研鑽, 情報交換を実施した。

- ・育成研修・情報交換会 オンライン研修 1回 48人

[対象者]生活支援コーディネーター, 市町職員, 県保健所(支所)職員

- ・[新規事業]圏域別意見交換会 (育成研修・情報交換会と兼ねて実施)

オンライン研修 1回 33人

- ・市町情報交換会 1回 9市町 11人

[対象者] 市町職員

ウ) 生活支援コーディネーター研修検討会議

オンライン開催 2回, 書面開催 1回

生活支援コーディネーターの質の向上を図るために、行政, 地域包括支援センター, 各圏域で活動している生活支援コーディネーター等からの意見を

まとめて、研修体系を作成した。今年度、できるところから、この体系に沿って研修を実施している。

(ウ) 自立支援型ケアマネジメントの推進

ア) 自立支援型ケアマネジメント研修

市町及び地域包括支援センター職員等関係者の共通認識の醸成及び高齢者本人の能力と意欲を引き出すアセスメントスキルの習得を図るため、介護予防ケアマネジメントのためのアセスメントマニュアルを活用した研修を実施した。

・基本研修(基礎・実践)

オンライン研修 1回 延べ186人

・自立支援型ケアマネジメントマニュアル活用研修

オンライン研修 1回 59人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 介護支援専門員,
県保健所(支所)職員 等

・個別研修(医学的管理:心不全) オンライン研修 1回 192人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 介護支援専門員,
県保健所(支所)職員 等

・司会者養成研修 オンライン研修 2回 延べ35人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 県保健所(支所)職員

イ) 短期集中予防サービス実践研修

短期集中予防サービスを活用している地域包括支援センターの実践を通して、短期集中予防サービスについての理解を深め、県内市町の実施状況を知り効果的な活用方法を学び専門職等の質の確保を図った。

・短期集中予防サービス活用研修 オンライン研修 1回 154人

[対象者] 市町職員, 地域包括支援センター職員, 市町事業へ協力するリハビリテーション専門職(理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士, 管理栄養士, 歯科衛生士等), 介護支援専門員, 介護予防サービス提供事業所職員等

短期集中予防サービスにおける実践事例の報告を通して、有効なサービスの利用方法及び、地域包括支援センター職員・介護支援専門員と短期集中予防サービス事業所との連携の実際について学んだ。

・短期集中予防サービス実践事例報告研修 オンライン研修 1回 142人

[対象者] 介護予防サービス・支援計画書の作成者(地域包括支援センター職員及び居宅介護支援事業所職員), 短期集中予防サービス提供事業所職員, 市町職員, 保健所(支所)職員

(エ) 高齢者の自立支援に係る研修ツールの作成

ア) DVD作成

高齢者がフレイルになっても「日常生活を取り戻す」ためには、介護予防ケアマネジメントの視点が重要で、様々な専門職が高齢者の目標を共有し、協働して支援を行う必要があり、介護予防・日常生活支援総合事業や生活支援体制整備事業などの各事業が相互に連動して推進していくことの重要性を理解するために DVD 作成に取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染症拡大により、スケジュールの大幅な見直しを行い、撮影については令和4年度に実施することとした。

・作成検討会議 2回

イ) 高齢者の自立支援に係る DVD 活用研修 1回 受講者 56人

令和2年度に作成した「高齢者の自立支援に係る研修ツール DVDⅡ」を活用して、支援者の「～高齢者の「やりたいこと」を応援する～」という意識を高めるため、DVDの事例を通して自身の対象者との関わりについて振りかえる研修を実施した。

(オ) 専門相談・高齢者権利擁護関連事業

市町及び地域包括支援センターでは対応が困難な認知症介護、高齢者の権利擁護及び虐待について、専門職員による相談援助や事例解決を図るとともに、高齢者虐待への適切な対応及び防止に関する研修を市町及び地域包括支援センター職員、養介護施設従事者等に実施した。

・認知症介護相談 専門職相談(毎週木曜日) 12件

一般相談 (毎週火曜日) 65件

[相談者] 県民

・高齢者虐待専門職員派遣 2市[大竹市, 東広島市] 4回

・高齢者虐待対応研修(基本編) オンライン研修 1回 101人

・高齢者虐待対応研修(実践編・養護者) オンライン研修 1回 91人

(実践編・施設従事者) オンライン研修 1回 28人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 県厚生環境事務所・保健所職員

・高齢者虐待防止研修(管理者) オンデマンド配信 541人

[対象者] すべての介護保険サービス提供事業者(在宅・施設)

・高齢者虐待防止研修(在宅サービス事業所)オンデマンド配信 731人

[対象者] 介護保険サービス提供事業者, 地域包括支援センター職員, 介護予防サービス事業者, 地域密着型介護予防サービス事業者, 介護予防支援事業者, 老人居宅生活支援事業者, 県厚生環境事務所・保健所職員

・高齢者虐待防止研修(施設従事者) オンデマンド配信 434人

(カ) 市町等支援

ア) 日常生活圏域ニーズ調査結果等個別支援

市町, 地域の特性に応じた高齢者施策の展開や地域包括ケアシステムの強化推進に向けて, 分析ツール及び医療・介護・保健データ等を活用した地域の実情把握や地域課題の見える化, 施策展開への結びつけ等を目的に, 5市町(三原市, 海田町, 坂町, 大崎上島町, 神石高原町)の支援を実施した。

イ) データを活用した地域分析手法等研修会

医療費・介護給付費・保健情報等のデータを活用し, 日常生活圏域の分析(地域診断)等を行い, 地域課題等を明確にするとともに, 自立支援型ケアマネジメントなどに活用し, 関係者で共有できるよう見える化を図り, 地域包括ケアシステムの強化・推進を促進した。

オンライン研修 1回 130人

[対象者] 市町職員, 県保健所(支所)職員等

(キ) その他

令和3年度 介護予防・日常生活支援総合事業充実のための厚生労働省職員派遣等による市町支援に同行し, 大竹市支援を行った。また, 地域包括ケアシステムの充実に資する市町及び地域包括支援センター等からの相談等について, 職員派遣や電話等により適切に対応した。

(4) 健康福祉センター管理運営事業(県受託事業)

県の公の施設である健康福祉センターの管理運営業務について, 第7期指定期間(令和3年度～令和7年度)において, 当法人が指定管理者として事業を実施した。

事業の実施に当たっては会館の清潔保持, 設備等の保全による快適で安全な環境づくりと, 設備備品等の更新・充実によるサービス向上に努めた。

また, 貸会議室利用者への感染防止対策徹底の依頼やオゾン除菌・脱臭機の活用などにより, 安全安心な施設環境の整備に努めた。

なお, 新型コロナウイルス感染拡大による利用中止や自粛等により, 令和2年度以来, 施設の利用件数は令和元年度の7割程度まで減少している。

貸出件数延べ 937件 利用者延べ 36,854人

(5) その他の事業

(ア) 理事会等の開催

次のとおり開催した。

ア) 理事会, 評議員会

理事会 6回(うち書面決議4回)

評議員会 4回(うち書面決議3回)

イ) 専門委員会

胃がん・大腸がん専門委員会, 子宮がん専門委員会, 乳がん専門委員会, 肺がん専門委員会, 特定健診等専門委員会 各1回(書面開催)

ウ) 読影委員会

肺がん読影委員会, マンモグラフィ読影委員会

いずれも, 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。

令和3年度総合健診受託人員

(単位:人)

区分	項目		巡回健診	施設健診所	計	参考(R2年度実績)	
			実績	実績	実績		
市	結核検診(エックス線検査)		16,155	38	16,193	14,017	
	健康診査等	特定健診	19,437	79	19,516	16,542	
		ヘモグロビンA1c検査	19,452	77	19,529	16,555	
		尿酸検査	15,542	20	15,562	13,300	
		血清CRE検査	16,914	39	16,953	14,398	
		貧血検査	15,867	59	15,926	13,488	
		心電図検査	3,191	27	3,218	2,502	
		眼底検査	3,580	23	3,603	3,263	
	町	保健指導	動機付け支援	89	0	89	115
		積極的支援	13	0	13	109	
健診	肺がん検診		16,155	31	16,186	14,017	
	喀痰検査		50	0	50	35	
	胃がん検診		7,075	15	7,090	6,433	
	大腸がん検診		17,090	34	17,124	14,926	
	子宮頸がん検診		7,572	14	7,586	6,285	
	乳がん検診	マンモグラフィ検査	8,608	19	8,627	6,973	
		乳腺超音波検査	452	1	453	406	
	前立腺がん検診		4,658	4	4,662	4,526	
	骨粗しょう検診		2,354	1	2,355	2,047	
	腹部超音波検査		0	0	0	0	
	肝炎検査		1,470	0	1,470	2,053	
	アスベスト検診		127	0	127	100	
	計(1)			175,851	481	176,332	152,090
	学校	結核検診	エックス線検査	19,151	273	19,424	18,829
ツベルクリン反応検査			0	0	0	0	
B C G 接種			0	0	0	0	
(小計)			19,151	273	19,424	18,829	
保健診		内科診察		9,123	167	9,290	6,305
		身長測定		17,820	460	18,280	11,456
		体重測定		17,820	460	18,280	11,456
		視力測定		13,334	352	13,686	11,018
		聴力検査		3,249	97	3,346	2,921
		血圧測定		17,349	460	17,809	11,018
		尿検査		22,463	460	22,923	21,976
		生化学検査		49	0	49	49
		血液学検査		872	24	896	813
	心電図検査		10,248	105	10,353	10,519	
計(2)			131,478	2,858	134,336	106,360	
原爆健康診	一般検査		173	0	173	67	
	肝機能検査		173	0	173	67	
	多発性骨髄腫健診		76	0	76	0	
	肺がん検診		0	0	0	0	
	胃がん検診		0	0	0	0	
	大腸がん検診		0	0	0	0	
	子宮頸がん検診		0	0	0	0	
	乳がん検診	マンモグラフィ検査	0	0	0	0	
		乳腺超音波検査	0	0	0	0	
	骨粗しょう検診		0	0	0	0	
計(3)			422	0	422	134	
ページ計A(1+2+3)			307,751	3,339	311,090	258,584	

(単位:人)

区分	項目	巡回健診	施設健診所	計	参考(R2年度実績)	
		実績	実績	実績		
事業所	結核検診(エックス線検査)	23,826	8,474	32,300	34,765	
	内科診察	17,273	9,318	26,591	26,987	
	身長測定	18,224	9,434	27,658	28,349	
	体重測定	18,224	9,434	27,658	28,349	
	視力検査	18,908	9,314	28,222	29,087	
	聴力検査	16,947	9,077	26,024	26,517	
	血圧測定	18,502	9,520	28,022	28,679	
	尿検査	18,485	9,488	27,973	28,953	
	生化学検査	18,395	9,099	27,494	27,244	
	血液学検査	17,377	8,924	26,301	26,926	
	心電図検査	17,268	8,876	26,144	27,458	
	眼底検査	1,219	1,936	3,155	3,011	
	肺がん検診	2	91	93	93	
	喀痰検査	1	5	6	4	
	胃がん検診	3,438	2,490	5,928	6,244	
	大腸がん検診	5,276	4,966	10,242	10,299	
	子宮頸がん検診	1,922	1,091	3,013	3,001	
	乳がん検診	マンモグラフィ検査	842	752	1,594	1,679
		乳腺超音波検査	1,115	427	1,542	1,639
	前立腺がん検診	739	610	1,349	1,420	
	骨粗しょう症検診	1,119	216	1,335	1,410	
	腹部超音波検査	936	2,006	2,942	3,054	
	肝炎検査	1,508	1,503	3,011	2,525	
	内視鏡検査	上部消化管(胃)	0	1,626	1,626	1,432
		下部消化管(大腸)	0	31	31	32
	協会けんぽ生活習慣病予防健診	2,887	2,653	5,540	5,468	
	日帰り人間ドック	0	1,358	1,358	1,289	
保健指導	動機付け支援	51	108	159	173	
	積極的支援	64	162	226	123	
特殊健康診断	じん肺健診	535	157	692	791	
	石綿健診	386	219	605	675	
	情報機器作業健診	1,158	94	1,252	1,832	
	腰痛・頸肩腕健診	1,153	30	1,183	995	
	その他特殊健診	4,135	402	4,537	4,000	
(小計)		7,367	902	8,269	8,293	
インフルエンザ予防接種		2,792	7	2,799	3,845	
B型肝炎予防接種		0	65	65	0	
ツベルクリン反応検査		0	0	0	0	
BCG接種		0	0	0	0	
ページ計(B)		234,707	123,963	358,670	368,348	
総合計(A+B)		542,458	127,302	669,760	626,932	

全国健康保険協会管掌一般健診及び日帰り人間ドックについては再掲

令和3年度特定健康診査実施状況

【市 町】

(単位:人)

区分	性別	腹囲測定		血圧測定		脂質検査		糖代謝検査		肝機能検査		尿糖検査		尿蛋白検査	
		受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外
～ 39	男	95	38	131	30	131	77	131	26	131	55	130	0	130	7
40 ～ 44	男	138	58	138	44	138	93	138	38	138	65	138	5	138	7
45 ～ 49	男	215	96	215	81	215	153	215	55	215	93	215	13	215	12
50 ～ 54	男	200	115	200	104	200	149	200	73	200	100	200	11	200	8
55 ～ 59	男	226	115	226	114	226	172	226	109	226	96	225	12	225	19
60 ～ 64	男	412	202	412	237	412	282	412	221	412	178	412	32	412	24
65 ～ 69	男	1,217	608	1,229	728	1,229	827	1,229	721	1,229	504	1,229	91	1,229	54
70 ～ 74	男	2,226	1,047	2,253	1,361	2,252	1,459	2,252	1,400	2,252	803	2,252	200	2,252	149
75 ～ 79	男	278	129	1,314	818	1,313	762	1,313	801	1,313	403	1,311	94	1,311	99
80 ～	男	68	29	1,058	642	1,058	538	1,058	658	1,058	338	1,054	73	1,054	100
計	男	5,075	2,437	7,176	4,159	7,174	4,512	7,174	4,102	7,174	2,635	7,166	531	7,166	479
～ 39	女	192	20	547	43	546	212	546	69	546	46	544	5	544	37
40 ～ 44	女	583	57	583	86	582	298	582	96	582	62	583	5	583	21
45 ～ 49	女	663	71	663	160	663	382	663	147	663	76	661	7	661	22
50 ～ 54	女	614	84	614	198	614	432	614	179	614	129	613	15	613	14
55 ～ 59	女	706	114	706	270	706	538	706	242	706	140	706	14	706	16
60 ～ 64	女	1,124	156	1,124	455	1,124	867	1,124	508	1,124	195	1,124	31	1,124	21
65 ～ 69	女	2,112	317	2,132	1,037	2,131	1,548	2,131	1,019	2,131	372	2,130	50	2,130	43
70 ～ 74	女	3,097	457	3,124	1,774	3,124	2,124	3,124	1,668	3,124	502	3,124	74	3,124	72
75 ～ 79	女	364	54	1,643	949	1,643	1,005	1,643	964	1,643	259	1,640	56	1,640	56
80 ～	女	56	14	1,125	722	1,125	648	1,125	652	1,125	168	1,122	20	1,122	64
計	女	9,511	1,344	12,261	5,694	12,258	8,054	12,258	5,544	12,258	1,949	12,247	277	12,247	366
合計		14,586	3,781	19,437	9,853	19,432	12,566	19,432	9,646	19,432	4,584	19,413	808	19,413	845

腹囲基準値外: 男85以上 女90以上

血圧基準値外: 130以上(収縮期)または85以上(拡張期)

脂質基準値外: TG値30～149以外, HDL 40～119以外, LDL 60～119以外

糖代謝基準値外: GLU 70～99 A1C4.6～5.5以外

肝機能基準値外: 判定B以上

尿糖基準値外: ±～

尿蛋白基準値外: ±～

令和3年度がん検診実施状況

【市 町】

(単位:人)

検査項目	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	精検の結果				要精検率 B/A	精検受診率 C/B	がん発見率 D/A	陽性反応的中度 D/B
				がん D	がん疑い	がん以外の疾患	異常なし				
胃がん検診	7,075	367	279	9	0	240	29	5.19%	76.02%	0.13%	2.45%
	1,492,241	80,126	62,499	1,298	144	48,719	9,220	5.37%	78.00%	0.09%	1.62%
子宮頸がん検診	7,574	185	152	5	0	74	73	2.44%	82.16%	0.07%	2.70%
	997,192	15,994	12,924	125	566	2,115	2,978	1.60%	80.81%	0.01%	0.78%
乳がん検診 マンモグラフィ検査	8,608	512	445	26	2	163	254	5.95%	86.91%	0.30%	5.08%
	694,780	30,750	27,813	1,902	146	12,944	11,479	4.43%	90.45%	0.27%	6.19%
乳がん検診 乳腺超音波検査	453	9	7	0	0	6	1	1.99%	77.78%	0.00%	0.00%
	120,685	3,511	2,932	143	19	2,269	300	2.91%	83.51%	0.12%	4.07%
肺がん検診	17,090	1,013	708	26	0	472	156	5.93%	69.89%	0.15%	2.57%
	2,513,418	48,033	37,590	1,087	1,466	17,219	13,797	1.91%	78.26%	0.04%	2.26%
大腸がん検診	16,155	223	177	3	11	104	59	1.38%	79.37%	0.02%	1.35%
	2,199,623	132,823	86,485	3,246	242	59,124	22,123	6.04%	65.11%	0.15%	2.44%
前立腺がん検診	4,658	246	156	24	35	77	20	5.28%	63.41%	0.52%	9.76%
	350,150	21,102	13,264	1,306	3,049	6,115	2,367	6.03%	62.86%	0.37%	6.19%

上段:総合健診センター集計値

下段:令和2年度(2020年度)日本対がん協会集計値(市町と事業所の合計)

【事業所】

検査項目	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	精検の結果				要精検率 B/A	精検受診率 C/B	がん発見率 D/A	陽性反応的中度 D/B
				がん D	がん疑い	がん以外の疾患	異常なし				
胃がん検診	5,942	143	75	2	0	62	11	2.41%	52.4%	0.03%	1.40%
	1,492,241	80,126	62,499	1,298	144	48,719	9,220	5.37%	78.0%	0.09%	1.62%
子宮頸がん検診	3,026	119	92	1	0	57	34	3.93%	77.31%	0.03%	0.84%
	997,192	15,994	12,924	125	566	2,115	2,978	1.60%	80.81%	0.01%	0.78%
乳がん検診 マンモグラフィ検査	1,612	180	151	6	2	83	60	11.17%	83.89%	0.37%	3.33%
	694,780	30,750	27,813	1,902	146	12,944	11,479	4.43%	90.45%	0.27%	6.19%
乳がん検診 乳腺超音波検査	1,544	26	19	2	0	17	0	1.68%	73.08%	0.13%	7.69%
	120,685	3,511	2,932	143	19	2,269	300	2.91%	83.51%	0.12%	4.07%
肺がん検診	10,276	502	208	7	0	135	66	4.89%	41.43%	0.07%	1.39%
	2,513,418	48,033	37,590	1,087	1,466	17,219	13,797	1.91%	78.26%	0.04%	2.26%
大腸がん検診	123	1	1	0	0	1	0	0.81%	100.00%	0.00%	0.00%
	2,199,623	132,823	86,485	3,246	242	59,124	22,123	6.04%	65.11%	0.15%	2.44%
前立腺がん検診	1,353	35	14	1	3	10	0	2.59%	40.00%	0.07%	2.86%
	350,150	21,102	13,264	1,306	3,049	6,115	2,367	6.03%	62.86%	0.37%	6.19%

上段:総合健診センター集計値

下段:令和2年度(2020年度)日本対がん協会集計値(市町と事業所の合計)

- ・要精検率…がん検診受診者のうち、精密検査が必要と判定された人(要精検者)の割合
- ・精検受診率…精密検査が必要と判断された人(要精検者)のうち、精検を受けた人の割合
- ・がん発見率…がん検診受診者のうち、がんが発見された人の割合
- ・陽性反応的中度…精密検査が必要とされた人(要精検者)のうち、がんが発見された人の割合

令和3年度結核検診実施状況

(単位:人)

区分	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	要精検率 B/A	精検受診率 C/B	精検の結果										
						肺結核要医療	肺結核要観察	肺結核治癒	肺がん	肺がん疑い	他悪性腫瘍	他呼吸器疾患	循環器疾患	他異常	異常なし	結果不明
市 町	16,155	476	382	2.9%	80%	0	2	2	5	16	1	232	9	0	110	5
事業所	32,336	300	137	0.9%	46%	0	0	0	0	3	0	76	9	1	48	0
学 校	19,424	35	29	0.2%	83%	0	0	0	0	0	0	8	2	0	19	0

《参考》

総合健診等推進事業に係わる受診者数状況

1 令和3年度延べ受診者数の状況

(単位:人)

区分	令和3年度	令和2年度	増 減
市 町	25,749	22,422	3,327
事業所	83,418	85,799	△ 2,381
施設健診所	10,871	10,277	594

2 主な増減の理由

・ 市町健診

R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で健診中止となった2市町をR3年度は実施したため微増
しかし、コロナ前R元年度と比較すると22%の大幅減(R元年度, 32,695人 ▲6,946人 ≒ ▲22%減)
コロナ感染症による受診控えや個別での受診が影響(R元年度比較)

・ 事業所健診

呉(旧)日新製鋼のR5年廃止に伴う受診者減
NEC・広島タクシー等の他機関実施や廃業による減
老健施設等事業所の新規受託により受診者数減少を軽減

・ 施設健診

広島市教委の定期健診を新規受託
HP等を活用したWeb広報による新規事業所受託
新規オプション項目の実施

附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書への記載事項はないので省略する。